

## 活動レポート (2018/10/14) **第3回高山市民OL大会**

10月14日に、高山市にある乗鞍青少年交流の家において「第3回高山市民オリエンテーリング大会」が開催されましたので、その活動レポートをお届けします。(担当 橋本・牧ヶ野)  
スタッフ 川島、鹿野、清水、高田、後藤、橋本、牧ヶ野

高山市民大会は、今年で3回目の開催となりました。3年前の高山市制80周年を記念して、オリエンテーリング大会を復活してから継続して実施してきているものになります。



大会は、乗鞍ログインから久しぶりの乗鞍青少年交流の家。前日の夜は、橋本さんと鹿野さんのヨーロッパ遠征の講演。ヨーロッパの特徴あるテレインの説明や海外の大会の様子など、子ども達も真剣な表情で聞いていました。翌日は、午前中はスコア大会。家族連れや個人参加の小中学生が少し寒い中でしたが、一生懸命走り始めました。スコア大会表彰式後、スコアとして設置したコントロールを繋いでポイントOLとしてチャレンジコースを実施しました。下呂市のみどり森体験でOLの楽しさを感じてくれた奥田君と、大橋君がチャレンジ

コースに挑んでくれました。

今回は、扇本さんの協力でチラシを高山市の小中の児童生徒全員に配布しましたが、その労が報われるほど参加者が集まりませんでした。大変残念でしたが読みを間違えていたかもしれません。



時期の問題、申し込み期間の設定の問題、会場の問題など色々あると思います。実際、その日は高山市内中、イベントがあり乗鞍青少年交流の家の日程調整でこの日になったことや、静岡の公認ミドルの日程の関係で愛知の大会が同日に開かれたなどいくつかの要因が重なりました。



ターゲットの問題もあるかなと思ってます。というのは、児童生徒とその家族を狙って大量チラシ作戦を行いました。よくよく考えるとそれ以外のところへは届かなかったわけです。もっと広く周知しなくては行けなかったのですが、市の広報、地元紙、ラジオでも十分届いていなかったのかなと思います。ただ、3家族は確実にチラシをみてくれたことや将来につながる鹿野さん押しの小学生の奥田君の発掘

が出来たことや、以前、ここで小学生大会を企画した際に、まだ、保育園に行っていながらも参加し、その頃から小さいのに正置が出来ていて、大きく成長した大橋君に会えたことなど小さいことでしたが**大きな宝**が見えて良かった点もあります。

今から考えると「まち協」(社教)を通じて広げると良かったんじゃないかと思います。そうすれば、シニア層などにも届いたかもしれません。来年は、戦略を修正していきたいと思います。「まち協」とコラボすることで新たな可能性が開けるような気がします。ねりんピックにも繋げられるかもしれません(ちょっと時間的には厳しいかもしれないですけど)

まずは、来年は城山に戻ってリスタート。その後、各「まち協」に営業を展開して、やがては、高山市の全ての地域でオリエンテーリングを広げていきたいと妄想しています。

